

# 令和4年度西脇市認定こども園保護者アンケート集計結果について

令和4年度西脇市内にある幼保連携型認定こども園において実施した保護者アンケートの集計結果を公表します。

実施月：令和4年12月～令和5年1月

対象施設：市内にある幼保連携型認定こども園8園

対象保護者：上記認定こども園に通う0歳児～5歳児の保護者

保護者アンケート配布数：1,003枚

〃 回答数：868枚

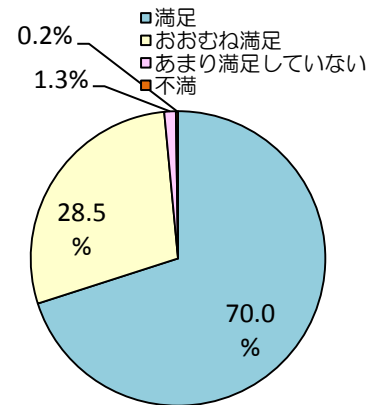
〃 回収率：86.5%

各園の個別集計結果及び自由記述については、各園の教育・保育の質の向上及び保育者の資質向上に係る課題と捉え、今後の改善及び見直しにつなげていきます。

ここでは、市全体の集計結果を公表し、西脇市就学前教育・保育に対する評価とします。

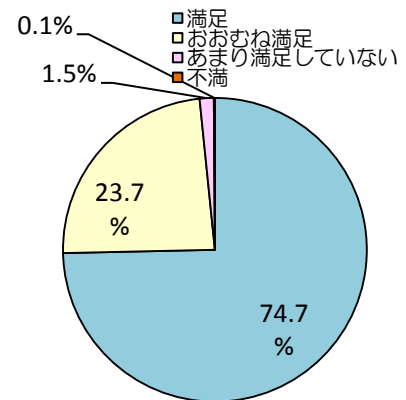
## 問1. 保護者から見て、現在の教育・保育内容（遊び・生活等）について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	608	247	11	2
割合	70.0%	28.5%	1.3%	0.2%



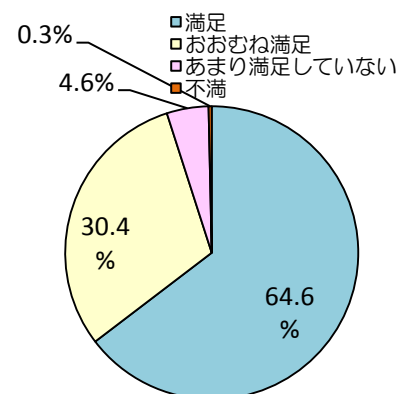
## 問2. お子さんの様子から、現在の園生活について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	648	206	13	1
割合	74.7%	23.7%	1.5%	0.1%



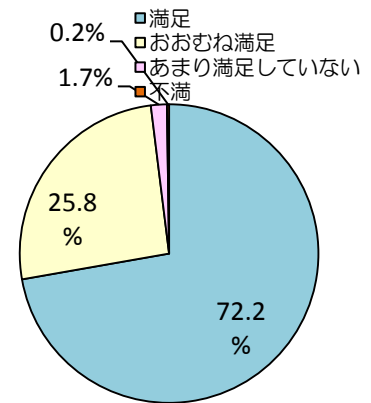
## 問3. 行事（誕生会、まつり、運動会、発表会等）について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	561	264	40	3
割合	64.6%	30.4%	4.6%	0.3%



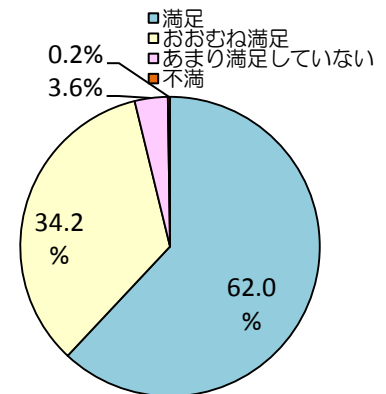
#### 問4. お子さんへの接し方について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	627	224	15	2
割合	72.2%	25.8%	1.7%	0.2%



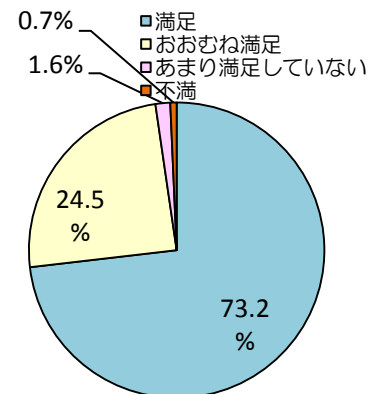
#### 問5. 家庭との連携について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	538	297	31	2
割合	62.0%	34.2%	3.6%	0.2%



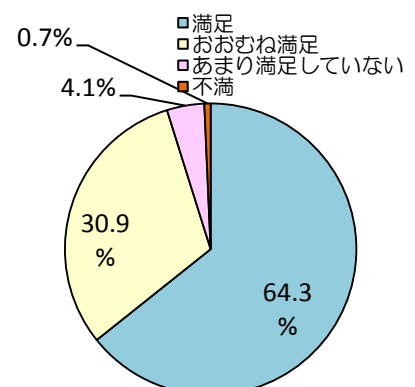
#### 問6. 給食について (お子さんのご意見、献立等 から)

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	635	213	14	6
割合	73.2%	24.5%	1.6%	0.7%



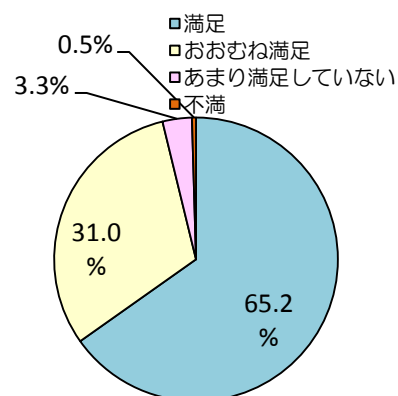
#### 問7. 施設の安全管理や感染症等への対応について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	558	268	36	6
割合	64.3%	30.9%	4.1%	0.7%



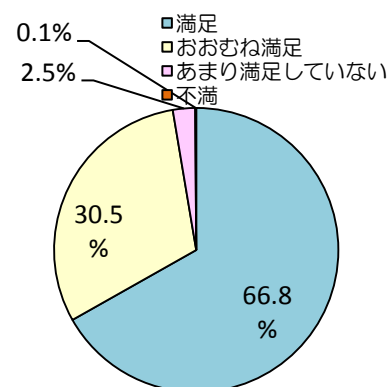
## 問8. 園からの情報発信（よい子ネット、園だより、写真等）について

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	566	269	29	4
割合	65.2%	31.0%	3.3%	0.5%



## 問9. 総合的に見て、今の園の取り組みについて

	満足	おおむね満足	あまり満足していない	不満
回答数	580	265	22	1
割合	66.8%	30.5%	2.5%	0.1%



## アンケート結果から

どの項目も『満足、おおむね満足』が9割以上あり、保護者からよい評価を受けています。

【問3】行事（誕生会、まつり、運動会、発表等）について 【問7】施設の安全管理や感染症等への対応について

新型コロナウイルス感染症に対する対応、感染症の影響による行事内容の変更、参観制限が影響していると考えられます。

【問5】家庭との連携 【問8】園からの情報発信（よい子ネット、園だより、写真等）について

園からの情報発信については、ドキュメンテーション等で園の活動を知らせる中で、『保育とは環境を通して行うものである』という発信が行われており、昨年より評価が高くなっていました。家庭との連携では、園の様子が分からないので不安、ネット配信だけでなく先生と話したいという意見も見られました。保育を見てもらう機会を増やしたり、送迎時を利用して互いに顔を見て話をしたりするなど、コミュニケーションをとる機会を増やしていくことも必要であると考えます。



## 西脇市就学前教育・保育の質の向上推進委員会のご意見から

- ① どの項目も『満足、おおむね満足』が9割以上あり、昨年度同様、保護者からよい評価を受けている。昨年度比較してみるとアンケートの回収率も上がってきているが、園によって少しばらつきがある。アンケートやアンケート結果を周知し、より多くの保護者に就学前教育に興味を持ってもらいたい。
- ② 保護者との連携では、情報発信、情報共有のツールの工夫をしているが、より伝える（伝わる）ための方法、頻度、内容（写真やコメント）の工夫とともに、互いに顔を見て話をする機会を作りコミュニケーションをとることも必要であると考え。行事の持ち方では、オープンスクールで普段の様子や自由な遊びの様子を観てもらい、運動会などの行事では頑張ってきた結果を見せられるようにするといった目的を分けて、濃淡があればよいのではと考える。
- ③ 自由記述は、早期教育やお勉強系の要望については減ってきている。それは、『保育とは環境を通して行うものである。』ということが保護者の中で浸透してきているのではないか。「幼児期の教育」として、早期教育は基本的には推奨されているものではない。むしろ幼児期の教育のあり方は、子どもの主体性が発揮される保育や、好奇心・探究心を発揮しながら他者とかわりあって遊びを進めていくような非認知能力（社会情動的スキル）が重要とされている。非認知能力（社会情動的スキル）は、小学校でも重要とされている。一斉指導のような形ではなく、子ども一人一人の興味関心に沿った形で文字や数、自然やものの仕組み等に目を向けていくべきものであるということを、市としても発信していけたらと考える。

保護者の皆様には、お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

また、貴重なご意見ありがとうございました。

ご意見につきましては、認定こども園と共有し、今後の就学前教育・保育に生かしてまいります。

保護者アンケートについては、各項目を評価指標として西脇市就学前教育・保育に対する保護者評価として

実施していきますので、引き続きご協力をお願いします。

令和5年6月

西脇市教育委員会教育創造部 幼保連携課